



2:40 PM

ビジネスで捉えるAndroid

日本Androidの会 事務局

日立ソフトウェアエンジニアリング(株)

田島 一輝(たじま かずてる)





2:40 PM

お話しする内容

- 携帯電話業界の動きと、Androidに関するビジネスってどういうところで成立するのかな？ということ进行考察してみます
 - 自己紹介
 - 携帯電話業界の動き
 - 「オープン化」の可能性と責任
 - Androidビジネスの可能性
 - (おまけ)日立ソフトの事例



2:40 PM

自己紹介

- 日本Androidの会 事務局担当
 - 2008年春より、丸山会長・のりつな事務局長と共に「Android勉強会」を主宰
 - 2008年9月、幹事メンバを中心に日本Androidの会を立ち上げ。事務局を担当
- 日立ソフトウェアエンジニアリング(株)
 - 新事業の公募制度の運営担当
- 今回初めて四国に上陸！！！！



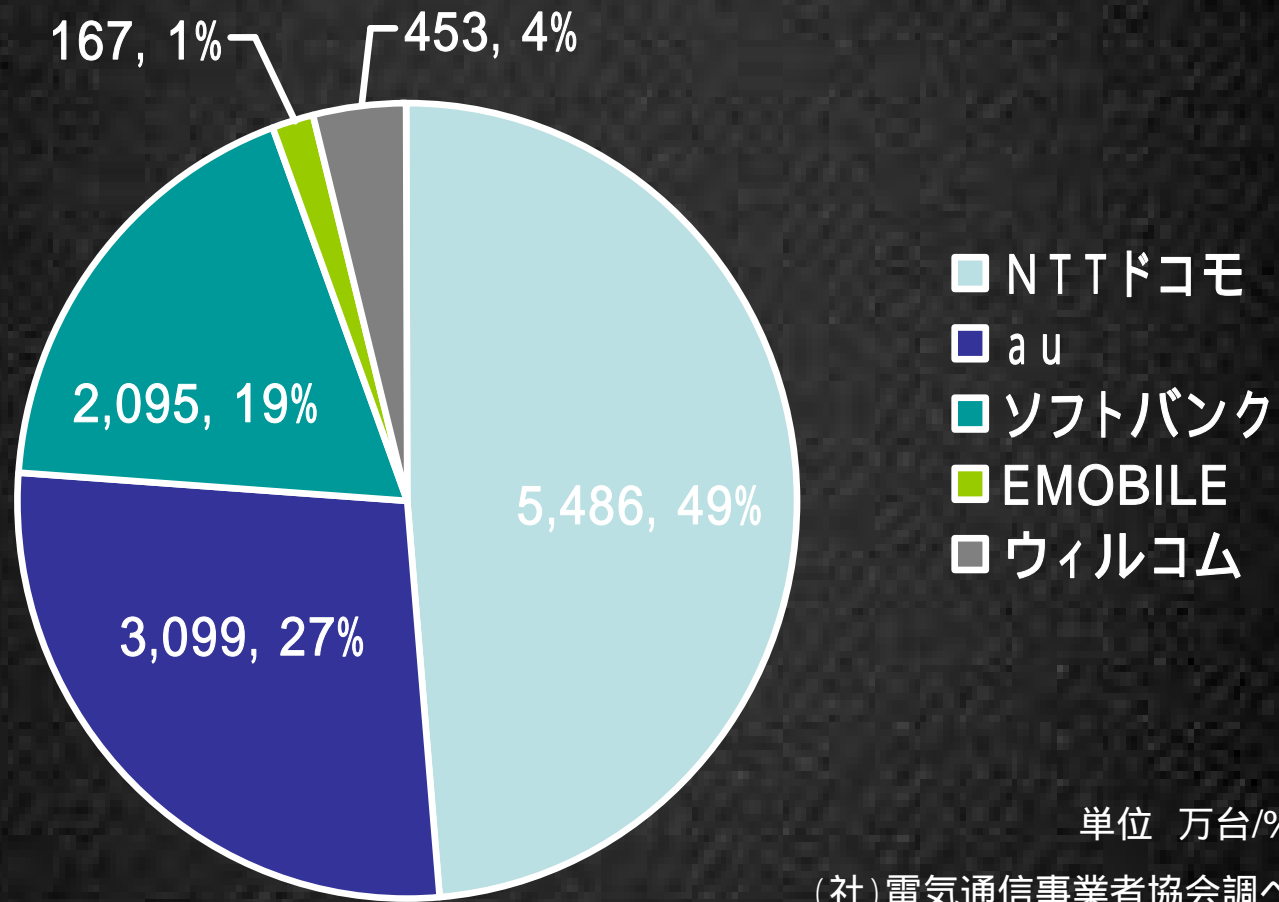
2:40 PM

注意事項

「こうすれば儲かる」という
講演ではございません！



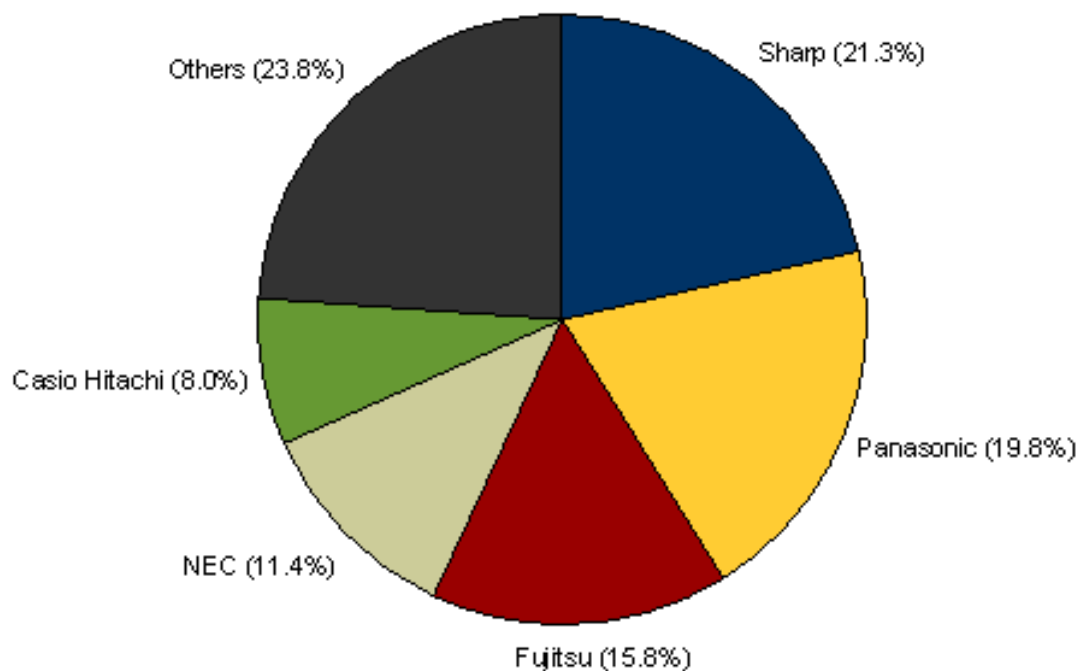
日本の携帯電話事業者のシェア (2009年6月末)



単位 万台/%

(社)電気通信事業者協会調べ

日本の携帯電話メーカーのシェア (FY09 1Q)



出荷台数は830万台 (前年同期比-40.1%)

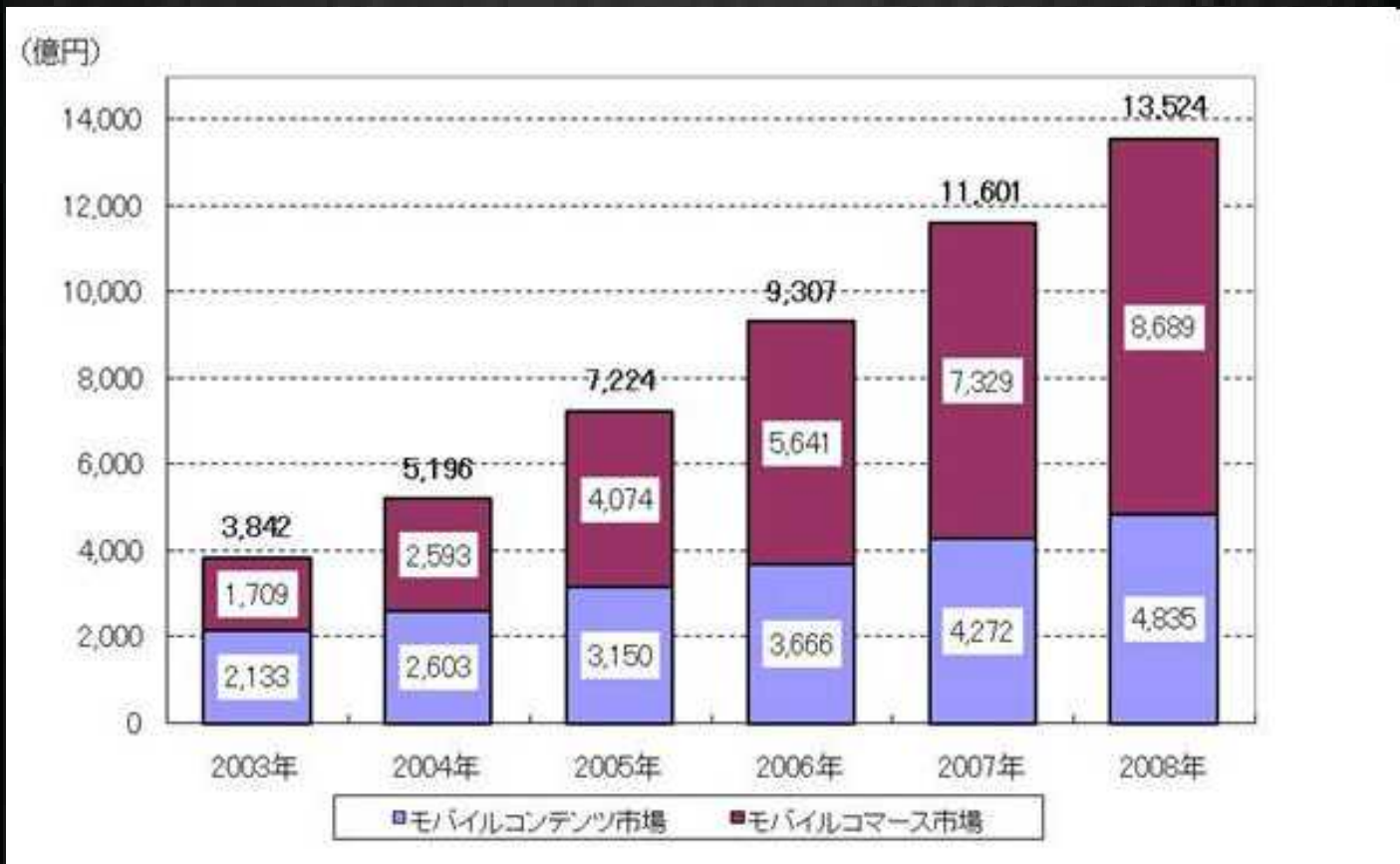
出典: IDC Japanプレスリリース
「2009年第1四半期 国内携帯電話市場規模を発表」(2009年6月23日)



2:40 PM

日本のモバイルビジネス市場について

約1兆3500億円の市場！



総務省「モバイルコンテンツの産業構造実態に関する調査結果」より



2:40 PM

日本のモバイルコンテンツ市場について

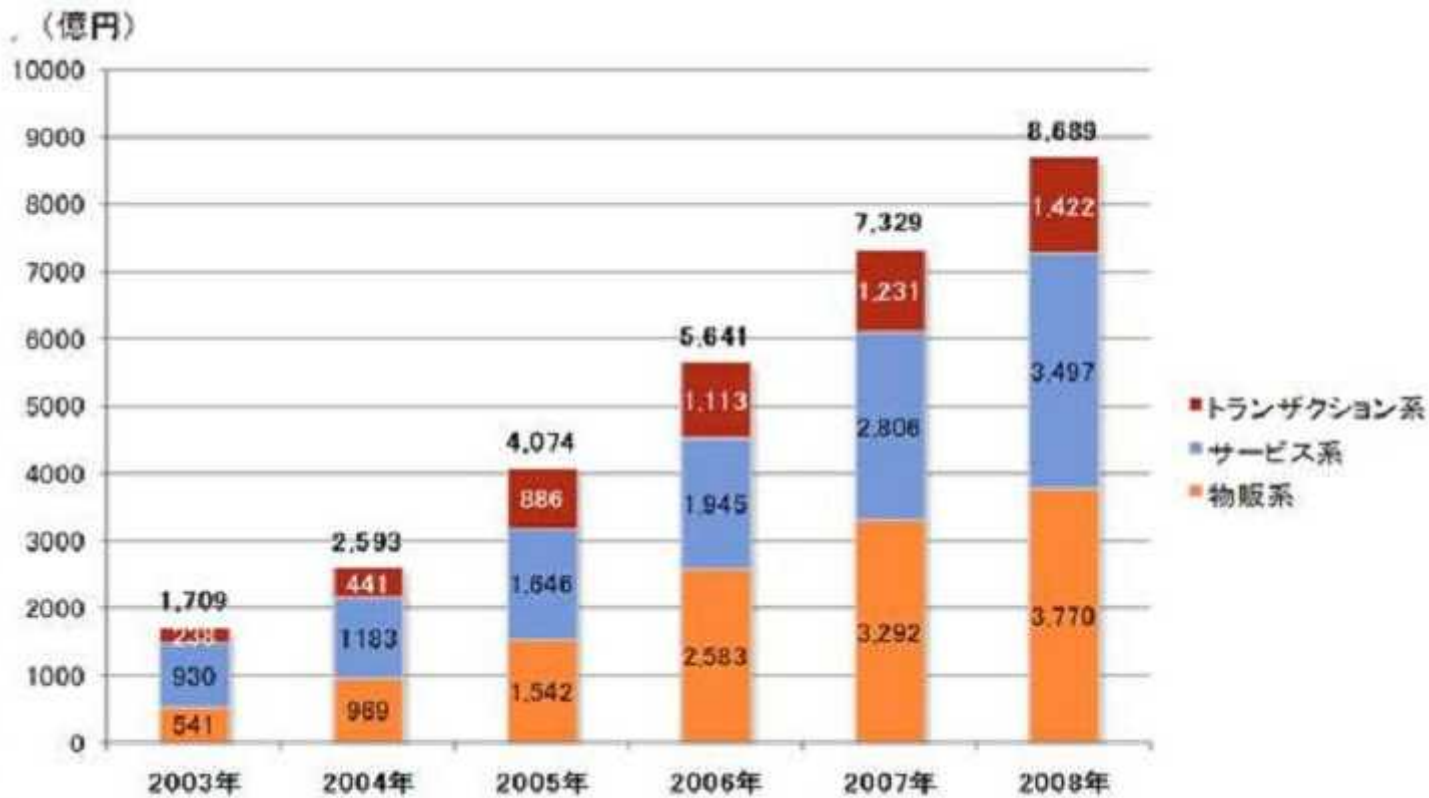


総務省「モバイルコンテンツの産業構造実態に関する調査結果」より



2:40 PM

日本のモバイルコマース市場について

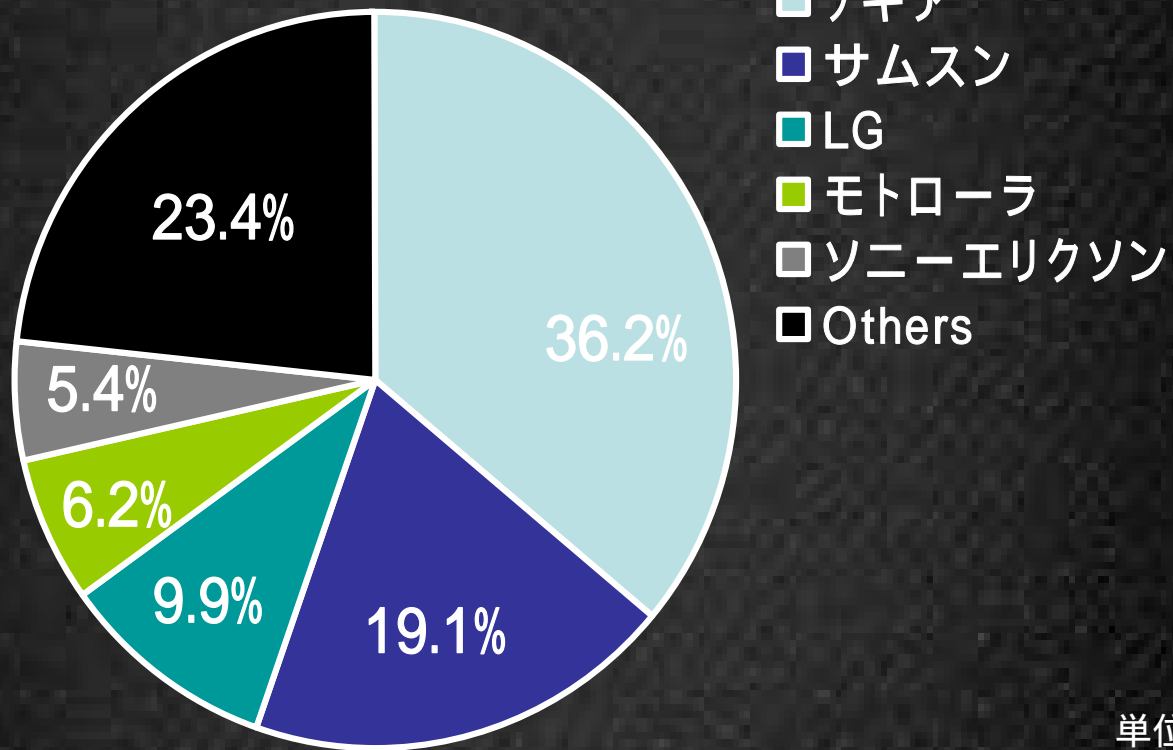


総務省「モバイルコンテンツの産業構造実態に関する調査結果」より



世界の携帯電話端末対エンドユーザー向け販売台数シェア (FY09 1Q)

出荷台数は2億6912万台



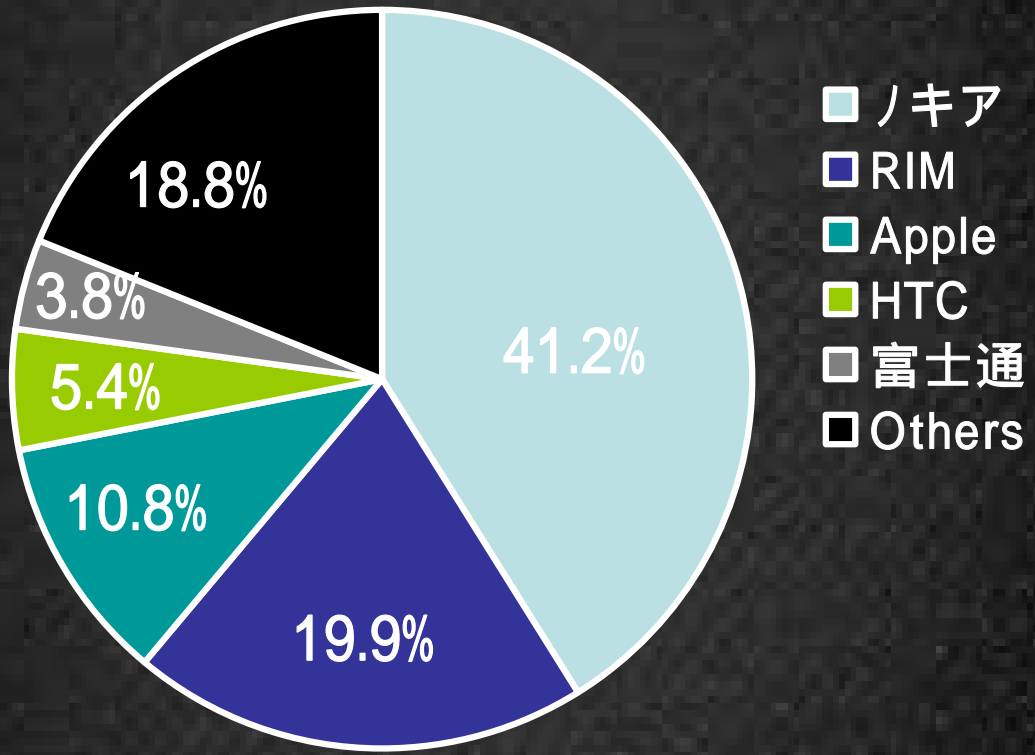
単位 %

出典: ガートナー プレスリリース「Gartner Says Worldwide Mobile Phone Sales Declined 8.6 Per Cent and Smartphones Grew 12.7 Per Cent in First Quarter of 2009」 2009年5月20日



世界のスマートフォン対エンドユーザー向け販売台数シェア (FY09 1Q)

出荷台数は3,640万台 (全体の13.5%)



単位 %

出典: ガートナー プレスリリース「Gartner Says Worldwide Mobile Phone Sales Declined 8.6 Per Cent and Smartphones Grew 12.7 Per Cent in First Quarter of 2009」 2009年5月20日



携帯電話契約数 国別世界トップ10(2008年)

1.	中国	6億3400万台
2.	インド	3億4689万台
3.	アメリカ	2億7050万台
4.	ロシア	1億8750万台
5.	ブラジル	1億5064万台
6.	インドネシア	1億4057万台
7.	日本	1億1039万台
8.	ドイツ	1億724万台
9.	イタリア	8858万台
10.	パキスタン	8801万台

世界全体 約40億台

ITU調べ



携帯電話契約伸び率 国別世界トップ10 (2003-2008年・年平均)

1.	イラク	264%
2.	ギニアビサウ	230%
3.	タジキスタン	165%
4.	ブータン	157%
5.	ネパール	151%
6.	トルクメニスタン	148%
7.	リビア	144%
8.	エチオピア	128%
9.	コモロ連合	111%
10.	アルジェリア	109%

世界平均で

約23.2%

ITU調べ



携帯電話契約伸び率 (2003-2008年・年平均)

- 中国 18.6%
- インド 59.4%
- アメリカ 11%
- ロシア 39%
- ブラジル 27%
- インドネシア 50%
- 日本 5%
- ドイツ 11%
- イタリア 9%
- パキスタン 105%

ITU調べ



2:40 PM

スマートフォンの市場動向について

● 日本

- 2008年で約158万台 (前年比168%)
- 2009年で約207万台 (前年比131%)
- 2012年で約365万台

● 世界

- 2008年で約1億3672万台 (前年比152%)
- 2009年で約1億5193万台 (前年比111%)
- 2012年で約2億3080万台

注:メーカー出荷台数ベース、2009年以降予測値

出所: (株) 矢野経済研究所「スマートフォン市場に関する調査結果 2009」(2009年4月27日発表)



2:40 PM

ここでのまとめ

これでも・・・
まだ日本中心でスマートフォンの
ビジネスをしますか？



オープン化の可能性と責任



携帯電話業界の大きな変化

- Apple (iPhone) や Google (Android) という、IT系の巨人たちの携帯電話業界への新規参入
- Google/Androidでのオープンソースの採用と、それに対応したNokiaのSymbianの買収とSymbianのオープンソース化
- Cloudとケータイの連携
 - Cloudサービスの接続先としての携帯電話



2:40 PM

「オープン化」されたAndroidの意味

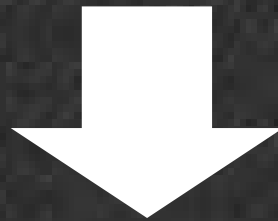
- 全てのアプリケーションを、平等に作ることが出来る。
 - プリインストールされているアプリと、ユーザによってインストールされたアプリと、を区別しない(はず)。
- 誰でもAndroidに接続するデバイス(+ドライバ)を作ることが出来る。
- ライセンスの範囲内で、自由に配布可能。ビジネスもOK。



2:40 PM

ただし！

- ただし、やりたいこと相応量の技術力 (+ お金？リソース？) が必要ですが...
- ただし、Googleはソースに関する責任を負いませんが...



- 一般的なオープンソースビジネスと同様



2:40 PM

ここでのまとめ

リスクばかり見るか、
リスクヘッジをして実を取るか、
どちらにしますか？



Androidビジネスの可能性



2:40 PM

日本でのAndroidに関する取り組み

- 先日、やっと初のAndroidケータイ (HT-03A) が発売
- これからゾクゾクと発売される見込み？
- 組み込み系でAndroidを活用する動きあり
 - OESF (一般社団法人Open Embedded Software Foundation)

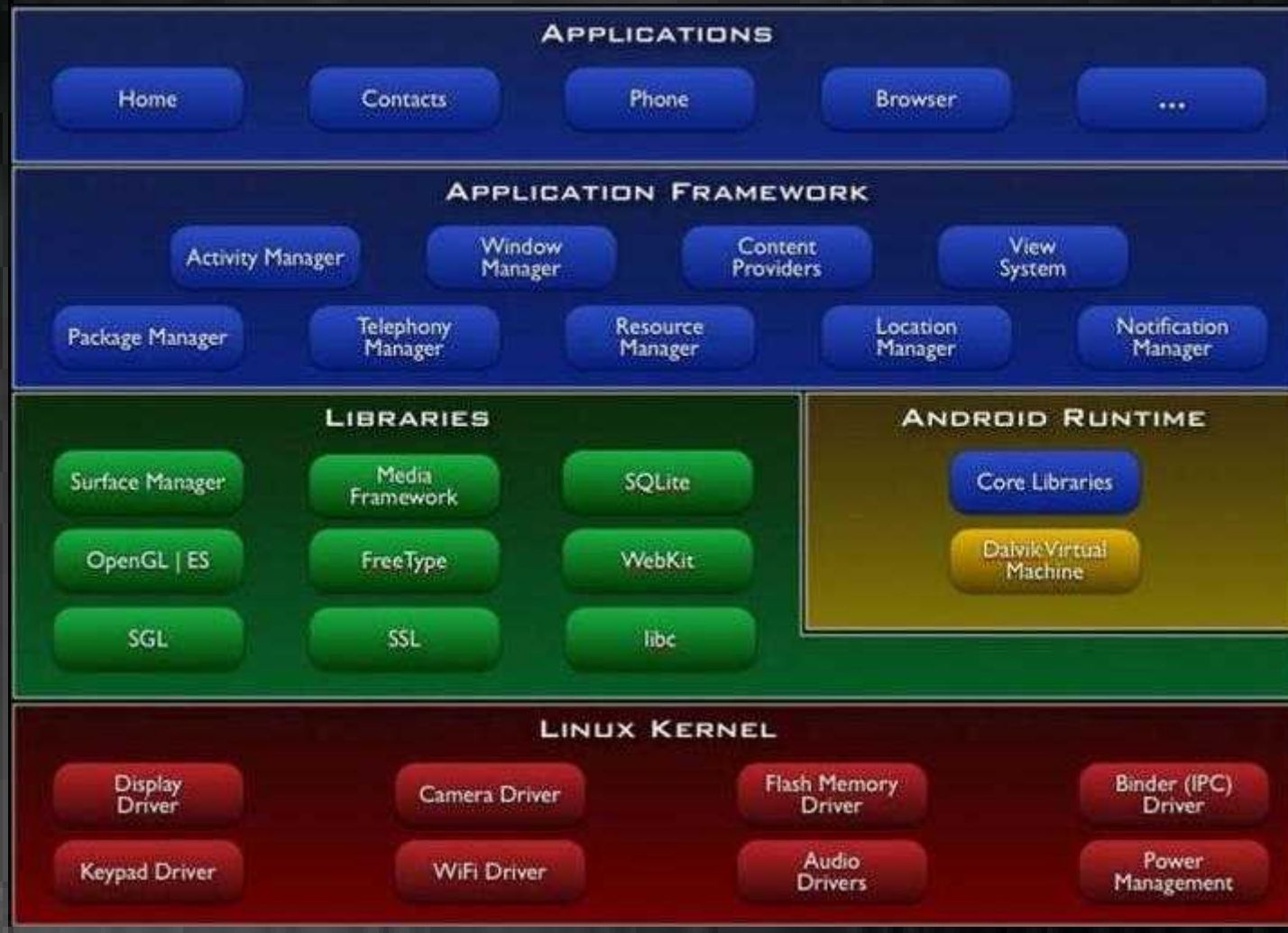


2:40 PM

海外では…

- HTC、サムスンがすでにAndroid携帯を発売
- その他メーカーも開発中？
- これからはAndroid携帯の時代！

実際、どういうビジネスが成り立つか？



ビジネスネタ(ソフト系)

コンテンツ

ミドルウェア(開発環境)

カーネル・ドライバ



2:40 PM

ビジネスネタ(ハード系)

- 他デバイスへのポーティング
 - ネットブック、ビジネスホン、カーナビ、その他情報家電...
 - OSのライセンスフィーの問題
 - 某社がキライ
- 各ハードのAndroid対応
- 携帯電話を自作する
 - ブリリアントサービスさん(第1回登場)



2:40 PM

アプリケーションマーケット

- GoogleのAndroidマーケット
 - Googleチェックアウトで決済を行うが、日本では未対応。
 - マージンは30% (キャリアへ)
 - ドコモが独自マーケットを作る？
(ワイヤレスジャパン2009にてドコモが講演)
 - やっぱり月額課金システムが欲しい...

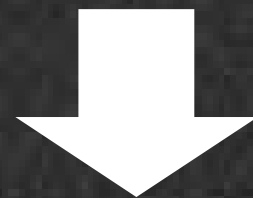


2:40 PM

海外動向

● 中国の場合

- チャイナモバイルの「OPhone」
- OSはAndroidをベースにカスタマイズ
- Lenovo、Dopod (HTC の中国向けブランド)、LG等から端末が発売
- マーケットは独自 (Androidマーケットにはアクセス不可)



垂直統合そのもの



2:40 PM

ここでのまとめ

どのレイヤが強みですか？
どのレイヤでビジネスを
しますか？



(おまけ) 日立ソフトの事例



2:40 PM

日立ソフトのAndroidに関する研究内容

- 日立ソフトでもAndroidの研究をしています
 - 07年秋、SDKの提供が開始されてきた頃から
 - 研究開発として、LinuxカーネルをSELinuxと入れ替えてみた
 - SELinux=セキュリティが強化されたLinuxカーネル
 - オープンがゆえに、セキュリティ強化が必要
 - 実機 SL-C3200 (Zaurus) にSELinuxを実装し、その上でAndroid環境 (m3) を構築した
- でも、売り方が難しい・・・



まとめ



2:40 PM

アンドロイドで何が変わるのか？

これからの携帯業界の主戦場は
発展途上国

Androidは世界へ広がる

自社の強みや目指す道を見直す時期

強みを生かして世界で戦おう



ご静聴ありがとうございました

kazuteru@android-group.jp

Google、Android、Androidマーケットは、Google Incの商標または登録商標です。
その他記載されている会社名・商品名等は、各社の商標および登録商標です。
Androidに関するロゴは、Googleが作成、提供しているコンテンツを複製したもので、
クリエイティブ コモンズの表示 2.5 ライセンスに記載の条件に従って使用しています。